

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

午前療育

公表: 令和5年3月31日

事業所名 交野市立児童発達支援センター

保護者等数(児童数) 37 回収数 26 割合 70.3%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	62%	31%	8%	0%	・ちょっとした準備の待機時間等を廊下で過ごす事に違和感を覚える。廊下では通路であり、何かをする場では無いから。 ・部屋によって狭い時がある。 ・部屋の大きさや人数によっては狭いことがある。	・法定の基準は満たしておりますが、人数や設定内容等により、廊下も含め、スペースを最大限活用し、工夫して運用しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	69%	19%	8%	4%	・STを設置してほしい。また、先生はどのような資格を持って指導にあたっているのかわからない。 ・特定のお子さんに手がかかると、なかなか細かくそれぞれというのは難しい姿が見られる。	・言葉の根っこを育むために全身運動や遊びを通じた療育を保育士・小学校教諭等が発達障がいの関わりについて研修等受講し、行っています。ST配置については、検討をすすめていきたいと思えます。 ・担任のフォローに主任児童指導員・児童発達支援管理責任者が入って対応しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	81%	4%	4%	12%	根本的に古いので現状では何かと無理がある。	築30年を超えてはいますが、部屋の使い方、視覚支援は工夫を重ね対応しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	77%	19%	4%	0%	・何年も前から同じか分からないカーペットが敷いてあって衛生面ではとても不安。子どもが粗相する事もしよつちゆうなので 完全に綺麗なわけではない。 ・トイレに清潔感がない。便座が冷たいので 子どものトイレトレーニングに支障が出る。(便座が冷たいので座りたがらない)大人のトイレも今時珍しく冷たく不快。 ・手洗い場の水道の高さが高い。	・カーペットについては、年2回全面洗浄を行っており、毎日療育終了後に清掃を行っています。 ・トイレの便座が冷たいことについては、暖房器具や便座シートの使用を検討していきます。 ・手洗い場の水道の高さ調整については、使用するときに踏み台を使用するなど工夫してまいります。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	96%	4%	0%	0%	・先生によって子どもへの配慮度合いや接し方にばらつきがあるので とにかく子どもの心を掴むようにはまずは頑張ってください。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	88%	4%	0%	8%	・正直、よくわかりません。発達度合いは個々で違うはずですが 年齢でのクラス単位でほぼ同じように過ごしているので。	集団療育の中で、個々の目標に応じて設定内容を工夫しているところです。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	88%	8%	0%	4%	・正直、よくわかりません。発達度合いは個々で違うはずですが 年齢でのクラス単位でほぼ同じように過ごしているので。	到達目標は個々によって違いがあり、集団療育の中で準備物など個々に合わせたものを用意して、運営等を行っています。ねらい・目的について説明を丁寧にしていきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	77%	12%	4%	8%	・固定化しないように工夫されているが、リトミックや言葉あそびなど月1回しかかないものがなくなる時があるので、変更はよいが振替で対応してほしい。	天候や出席状況により、活動プログラムの変更を行うことがあるのですが、振替については検討していきます。
	9 地域の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流する機会がある(所属している認定こども園等で経験している)	35%	8%	15%	42%	・まだ体験したことがないのでわからない。 ・対象年齢ではないから。	コロナの関係で、こどもゆうゆうに他園から児がこられる来園交流は中止していますが、4・5歳児が認定こども園に行き、交流する取り組みは実施しております。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	96%	0%	0%	4%	・利用料はかからないかと思っていたが、支援があるだけで実質負担があることは請求されてから知った。	・利用料が無償となる期間は、満3歳になって初めての4月1日から3年間です。細かい点が契約時にお伝えできていなかったようで、不明な点がないか確認していきたいと思えます。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	96%	0%	0%	4%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	88%	12%	0%	0%	2歳児勉強会が増えると嬉しい。	母子療育に支障がでない範囲で行っています。そのため、2歳児は学期ごとに1回学習会を実施しています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができている	100%	0%	0%	0%	・逐一、事あるたびにテンポ良く話しかけてくださるのはとても良い。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	100%	0%	0%	0%		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	19%	35%	19%	27%	・他の保護者と話す機会は特に無い。 ・今のままでよい	保護者会は現在組織化していませんが、アリス分離や学習会等を通じてサポートしています。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	88%	4%	0%	8%		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	92%	4%	0%	4%	・常にせかせかしてるので情報を共有できる時間が限られている。 ・イレギュラーの対応は不慣れな様子が伺える。	・担任だけでなく、主任指導員・児童発達支援管理者・療育相談員などチームで対応しています。今以上に声をかけ、情報共有できる時間をとり、必要時ノート交換や随時相談対応につなげていきます。
	18 定期的にセンターだより等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	92%	0%	0%	8%		
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	73%	4%	0%	23%	・個人情報はどう取り扱われているのか見えないので分かりません。	・交野市個人情報保護条例に基づいた取り扱いを行っています。令和5年4月1日からは改正後の個人情報の保護に関する法律に基づく取り扱いを行っています。
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	92%	0%	0%	8%	防犯マニュアルなどは知りません。	・各マニュアルはセンター内に掲示しております。火災や地震等想定した訓練は毎月療育の時間内に、防犯訓練は職員を対象に年1回行っております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	96%	4%	0%	0%		
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしている	88%	4%	0%	8%	毎日楽しみにしている。・祝日で休みの日があれば、ゆうゆうに行きたいと写真を出す。	
	23 事業所の支援に満足している	88%	8%	0%	4%	とても満足している。ありがとうございます。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。